

令和2年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 日吉たには会	代表者	中村 泰三	法人・ 事業所 の特徴	法人としては、幅広い事業展開を行っていますので、ご利用者、ご家族が望まれるサービス提供が可能となります。 事業所としては、多種型施設を運営している為、在宅生活を望まれる重度のご利用者の受け入れも可能です。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 事業所はぎの里オアシス	管理者	上原 義也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	3人	0人	1人	1人	0人	4人	0人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A.事業所自己評価 の確認	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者、ご家族の思いを聞き取り、必要なサービスを適切に提供する。 就業前のミーティングや職員会議を通して、ご利用者の情報共有を行うことで、対応を適切に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者、ご家族の思いや要望を聞き取り、必要なサービスを提供することができた。 就業前のミーティングで職員間の情報共有が行えた。また、職員会議でも情報共有し適切な対応が行えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も、ミーティングや会議で職員間の情報共有を行い、1人ひとりに応じたサービス提供を行って頂きたいです。 今回は新型コロナウイルスにより、行事等ができず、外部から来て頂く機会を持つことできないため、地域交流等の計画を達成することが難しいと思います。今後、新型コロナウイルスが収束した時には、企画や交流をして下さい。 1 初期支援、2 「したい」の実現、3 日常生活支援、4 多機能性ある柔軟な支援、7 運営 8 質を向上するための取組み、9 人権プライバシーについては活発な取組みが感じられますが、コロナ禍の中では「対外的な行動」については難しかったことが伺われます。 かなり積極的に取組みが出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 始業前の短時間ミーティングを継続する。また、職員会議でご利用者様について課題を検討し、職員同士の情報共有を行う。 ご利用者様の状態に合わせ、残存機能を生かした介助を行っていく。
B.事業所の しつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 事業所で行うイベントで、地域の方にも参加できるものについてはお知らせし、老人会・子供会などに参加して頂けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業所で行うイベントが中止となりできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症防止のため、施設内に入れない状況ですが玄関もいつも清潔であると感じます。 職員の方もしっかり挨拶して下さい、丁寧な対応を受けます。 施設内および周辺についても、環境衛生に気を使っておられる様子が伺えます。 書面による説明や通信紙「はぎ」を読んだ感想に留まりますが、事業所内については、居心地の良い開放的な空間づくりに努力されていると思います。 かなり快適な環境が保たれている。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所で行うイベントに、地域の方にも参加して頂けるものについてはお知らせし、老人会・子供会などに参加して頂けるようにする。
C.事業所と地域の かかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事にご利用者・職員と一緒に参加させて頂くことで、地域との交流を深める。また、地域のボランティア様に来て頂く機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、軒並み中止となり、地域との交流ができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員の方は、いつも笑顔で挨拶して下さい、良い雰囲気です。 事業所定員に対して、登録者が伸び悩んでいると思います。地域の利用者が増えるような試みが必要だと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事に、ご利用者様と職員と一緒に参加することで、地域の方と交流を深める。 事業所に地域のボランティア様に来て頂く機会をつくる。

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・ 結果	意見	今回の改善計画
D.地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者に、季節の行事やイベントに積極的に参加して頂けるようにする。 ・事業の内容を、区の方に理解して頂ける機会を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染拡大防止のため、屋外での行事は行えなかったが、屋内で密になることを避け、季節の行事等を行うことができた。 ・運営推進会議等の会議が行えず、区の方に理解して頂ける機会をつくるができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は感染症の関係で、地域に出ることができず、職員の方、利用者様も心苦しい思いをされたと思います。 ・例年、地域の夏祭りへの出店や運動会などへの参加など積極的に参加されているとみられます。 ・利用者以外のご近所の心配な方に、事業所が関わった事例はありますか。 →民生委員様より、地域の方の相談をお受けしたことはありますが、すでに地域包括支援センターが関わっておられたため、具体的な事例はありません。 ・外部に出ての行動は難しいと思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様に、地域の行事やイベントに職員も交えて、積極的に参加して頂けるようにする。 ・安心サポート窓口であることをポスターなどで地域の方へお知らせし、民生委員様とも情報共有を図りご近所の心配な方に関わっていけるようにする。
E.運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットや事故報告については、運営推進会議にて意見を頂いて参考とすることで、再発防止を図る。 ・個人情報に配慮し、地域の困っておられる方の相談や事業所の課題も検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ感染拡大防止のため、運営推進会議が書面開催となり、委員様から直接、ご意見をお聞きすることができなかった。 ・民生委員様より、地域の方の相談をお受けすることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集まったの会議が行えない中、書面にて分かり易く報告頂きました。他委員さんの意見や意見に対しての回答があり、繋がりを感じました。 ・事故、ヒヤリハットの報告は、貴事業所としては言いにくいことだと思いますが、いつも誠実にご報告頂いています。利用者が安心してサービスを利用できるように、委員も貴事業所と一緒に考えていかなければと思います。 ・運営推進会議が開かれていない状況での評価は難しいです。 ・会議での意見を取り上げ、改善に取り組まれていると感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットを上げていくことで事故防止に繋げ、運営推進会議でも意見を頂くことで、再発防止を図っていく。 ・民生委員様等を通じて、個人情報に配慮しながら地域の心配な方の相談にも関わっていく。
F.事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方や消防団などに参加して頂けるように、事前に防災訓練日をお知らせする。 ・災害が起きた時には、施設を地域に開放し避難場所として活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の開催日は地域の方や消防団の方に事前にお知らせすることができた。 ・大きな災害はなく、施設を避難場所として活用することはなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・横田区と密に連携されているので、今後も続けて頂きたいです。 ・地域の消防団などとの防災活動は行われていますでしょうか。 →防災訓練等を地域住民の方にお知らせはしておりますが、消防団の方などとの防災活動は行っておりません。今後の課題として検討も必要と思います。 ・運営推進会議が開けない状況での評価です。防災訓練・避難訓練の実施連絡は受けていましたので、取り組みがあったことは承知しています。 ・防災訓練での取り組みは重要であり、地域住民との連携を密にしてほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方や消防団にも参加して頂けるように、事前に防災訓練日をお知らせする。 ・災害が起きた場合は、施設を地域に開放し避難場所として活用する。